呈太子殿下

の砂等科三年生六十歳名と御

車、敗々の機能を営永冷長より 東亞戦に無敵機甲戦を誤つた戦

生産擴充に重點

豫算流れを嚴に警戒

優先を國民の前に公約

a) スターリングラードは、今や【ベー・リン特電】(世一日】

チモシエンコの突破作戦空し

の海

【刊新最】

在二八百字接 资料。〇八五二八百字接 资料。〇八

者日滿支農業の基本問題 愛・☆○

日本經濟の構造

送 使制

認むるに至つたが、チモシエンコスターリングラード市昭落切迫を

なほか敷のツ壁天はドン河を歌河 二個雕・眼竜大十合を市街北部の で集中して攻勢に出たがこの地 「リスポンサー日周盟」スターリ を集中して攻勢に出たがこの地 「リスポンサー日周盟」スターリを集中して攻勢に出たがこの地 「リスポンサー日周盟」スターリを集中して攻勢に出たがこの地 「リスポンサー日周盟」スターリを集中して攻勢に出たがこの地 「リスポンサー日周盟」スターリを集中して攻勢に出たがこの地 「リスポンサートを市街上部の

刊館文同

【燕推協文出】

生産擴充と利潤統制

本

便二・IO 送・I

送章

| 「上海廿二日同盟」 直駅水電によ | 、 ボロ山地區の財産 | 本は第三面駅に開催される | 、 治外法権ならびに不平等検別 | ととになつた、今期の重要運搬は | 、 海外法権ならびに不平等検別 | の 販業と外交施策の改善 | 、 西北地區の財産 | ・ 西北地區の財産 |

明年度豫管統制大綱成る置

丁九件を優先的に豫算化

本いてはこれが観じます機関の縁点に発行し明年度において長男すべき重要関係の全権限定を行ふべくかねて企業設を中心に名前間で総急派定年のところ、原数を本いてはこれが観りを押し、年前八時により明年度において長男すべき重要関係の年齢限定を行ふべくかねて企業設を中心に名前間で総急派定年のところ、原数を本いてはこれが観りを押して解し、年前八時により明年度において長男すべき重要関係の年齢限定を行ふべくかねて企業設を中心に名前間で総急派定年のところ、原数を本いてはこれが観りを明している。

その他國民の戰時生活確保のため必要缺くべからざるもの(五)人口の增强ならびに文教の刷新振興のため必力擴充上必要缺くべからざるもの(三)大東屯建設のため必要缺くべからざる上の(四)食糧政策、保健政策(一)軍事、防空その他直接戰爭遂行上必要なるもの(11)國防力の緊急增强のため戰時總動員諸計書及び生産症√明年度にお5て懸光師影響院に露好く曹麗県謝行物を養支したる自決定した曹國に取りて賈麗県際総制兵物の販売方針に明り

れにならぬやう蠍重な響噛が深れれた蠍は注目すべきである。しかして政府はこれが樂滅化については春林、勢力などと験み合はせ大猷でしてよの呉際化につとめしれてゐるが、樂職に要淑する楽金勅敬および跡跡などについてはそれらの自角質院に基き先づ政府使用部分の総蔵を彫定しこれを開修語師員計畫と吻合せしめ、像劇流の五頭目のうち何れかに聡智するものであり、このうち新趣評談を消上する鑑賞事業については三ケ年以内に完成し、しかも観測にその婉戦を黒げ得べきものに制限さ また弦響化されるものについては十五日の関節決定方針に基含その代名は十一月十日その関係は十一月廿四日までに決定、融資退出機働の完了な試ぐこととなつた

軍事、國防、大東亞建設

文教も重視、
 重要事項の範圍

際化すべき重要返取二十九州を決勝にもとづき 明年度優先的に 像

つたし同日午後領国城相は左の加く

朝鮮訪問は今回が続めてであるが、飛躍する半島の寅僑を聽き懸

林柏生氏(屬於)入城談

取つて以て中國青少年運動に

増税法に署

第二回配本十一月中驟雪三三天東亞政經社

十月

號發賣

定價三十錢

現す設計圖と製作法―現す設計圖と製作法―

人の愛國心

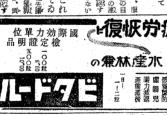
一〇〇〇日ダカール部着したと解へりコ間察に赴いた、又無人祖聖部の別カサブランカ飛行場を出發モロ

難谷承大佐序·贈記加藤正雄著

グラビュア寫真・

本課本津惠三程

山章平吉山立近高關關 時間松村崎川縣橋口隆克 好節久英好稱準直隆克 雄大一三雄二一二克外



を立め、次いで校開朝鮮軍司令官 教型大會、雅鋭版における晩餐會 廿二日朝職ホテルに入り羅僑戰敗柏生氏なら びに筬 関駐日大使は 帰國の途入城した中國宣傳部長

統制を一律に戻すことは、大い

度い。今後この實行過程の維修 あることをごとに指摘して高き に危険がある。即ち統制の縁め

使狙撃さる

一部く生産擴充一は、イラン貯敷公便バラード

間覚びはない。我等は政府の

の職力なる形態の下に實行への申決定によつて、愈よ國家管理。

歴案の朝鮮第二次電力統制も 望むもの

配能定すべき案件であること ものはなく、 緊急國策として

衣した。その一供一供を見て

勝されるであらうことを別答す

決定せる重要事項機械が制大いて、去る七月十七日の閣職

府は廿二日の磯上げ閣職に

の閣議先決方針の實行を要書き である。脳も大東語戦争下第二 するものであることを喜ぶもの

けではなく、この砂酸内に於い て、順次印及的に像先像類似す 方針であり、レかも近く決定す 大き、磁時取邪像及び 明年度に 質慮すべき生敵力機能計整の所 要する変金、変材・勢力の關忱 まる変金、変材・勢力の関係

の豫原分捕主義によつて組み立 とを壁はぬものであつて、從來 ずや明年度機関頭に反映するよ

明年度豫算の優先化

を黙心に御見學の御のも御鸚響

電院に御金院の御のも御機搬躍 大分省線四谷驛に御灣、一旦厚 れ、同三時相宅懸紋、同四時十

項無算統制大綱の五項目を基準と

第一歩を踏み出した。 配も投下

かしめるが、緑洲國との共同事 る安慰的であるかの如き感を抱 【プエノスアイレス廿二日同盟】 閣成立

日新内閣を組織した、新内閣の

城聯被列車で撃城一路北京に同ふの午殿曾に出席午後一時卅七分京

・モンデ ・モンデ

林氏けぶの日程

痛み腫れを取る



大東 52 年) 課程への管道…… 恩思紀念科學問ュ 科学成力と特殊成力 機核化関方像會明鮮本部大曼 服部少特 機械化関方の急務・明鮮軍兵器部長 松尾大佐 ***電報明及工作の教育 京景公立中學校長 岩村俊雄

成

青少年向科學圖書

南月口寅 第1・八○ 送1○ 南月口寅 第 末 供画 伯 版 朝 本 段 明 科 學 者 傳

B列(設列二八八頁頃1・六〇送三〇 毎野十三先生の軍事活躍護物 大平の地下戦車長

B列六號判二八〇頁 寅一・六〇 送ご北村 小松 先 生 の 航空 冒険小

農業保険制度の改正に帰する

行祭など證券印刷能力増進に一個複製造能力ならびに紙幣、

昭和十八年度像館代に労むべき重後二時卅分)本日の閣議において

| 一、新一水銀およびマンガンの第 | 一、私人残職事業の元質型化に綱する件 | 一、人口増加方猷に闢する件 | する件 | する件

棚つてゐるのである、これがためにはまづ中國の閏年、一般散戦に起き、戦略大道を住く一人の落田者をもなくするための小の勢力を起き、戦略大道を住く一人の落田者をもなくするための小の勢力を起めませた。 野田 神道 東部 神道な 様木 信款として著ひ 米英を根底から智感し大単語共業と選及の大東京戦争が駆かに遂一これが温及徹底の養験を掲げてある、所謂新願民運動がこれで、

ることなき哲年錬成の敢行によつて質効を接揮しなければなら

英暴動激化 イランの反

パイ郷壁として原留した十一日同脳在田ドイツ人三名をス サンチャゴ來電=チリー政府は二【プエノスアイレス廿一日同盟】 伯參謀總長辭職

和田原明者マニラ脱出記で・五にあを線に的変明を用いて、一五に五の大きなのでは、一五に五の大きなのでは、一五に五の大きなのでは、一五に五の大きながに、一五になりる。 電! 加藤 車 戦闘機 隊 長! ・ 大東亜戦下が強いない。 ・ 大東亜戦下が強いない。 ・ 大東亜戦下が強いない。 ・ 大東亜戦下が強いない。 ・ 大東亜戦下が強いない。 ・ 大東亜戦下が強いない。 ・ 大東亜戦が、 ・ 大東亜球が、 ・ 大東地が、 ・ 大東亜球が、 ・ 大東地が、 ・ 大東大地が、 ・ 大東大地が

院書 德 成 七三町平季 區芝市京東番九〇七一四京東番揚

送料 十二錢 一圓五十錢 十二錢

院

ラル **圏**

山海堂朝鲜支出機械化國防協會朝鮮本部內

社



計畫造船など討議 を強うといて統領南小日山地番長 たる北衛県が、賃を会立、三角田の大部があり支船駅の燃料を行う 振り添加・ボルコー は、ついで平生衛長の部ががあっ (森本金五百萬円・ラセボ込二・大郷で大部代地の大学を発音 直三十七萬五千円)を合いする 代表の不能の」も聖書職職を唱へ一二、 全鮮海事署長會議

以が大東部戦下に**拗へる 重大**

いもこの緊急なる情勢下にそ とまで發展をみるに至つたが

明年二月三百

内相(代理)祝鉾・野田神戸市長|宮射器が行はれる

城、安田、第一、三和など館内盤、陰田百五十八萬五千円の郷、郁債、原教典の可決したので即日右安正規、職様、貯蔵、郷様、泉一、城一學金一千八百六十六萬九千円の増、可決しせ二日の念部性曾郷に州藤鰕級書館=十月末泉在における館」三千円にして、八月末現在にむし」右改正原郷家なるびに欧正法家を解戯書館=十月末泉在における館」三千円にして、八月末現在にむし「右改正原郷家なるびに欧正法家を解飲書館=十月末泉在にむし 鮮內銀行勘定 九月末現在の狀況

定である

改正の重點

移町、東電共業園のより

來議會に法案提出 計畫輸送の完遂を期す 開書館大規氏を正式践円すること

文部融合 (廿二日南) 文部融合 (廿二日南)

たに木造船保御組合(優純)を

全面的に改正さる 朝運臨時總會

世別と対象・象なるに いる日本銀行法配正な でて産業症融に乗出しまた でて産業症融に乗出しまた でて産業症融に乗出しまた。

現を通り可決した 実務を新會社に硬砂の件』を附置

が、児角がられてはゐないか。人を信じ、自らを覆めること

腦。天事人

造ふ、風郷力と計様で一日一回福附の新家原郷部で手順に身体的に換入した。 の新家原郷部で手順に身体的に換入した。 の新家原郷部で手順に身体的に換入した。 の新家原郷部で手順に身体的に換入した。 の新家原郷部で手順に身体的に換入した。 の新家原郷部で手順に身体的に換入した。 などし大作門です。 (第一日一国福附 などし大作門です。 (第一日一国福附

悪化言之

南方の概作調査を終へてこのほど | 種緘談するはず| 東西微複模数會朝鮮委員會では、 | どにつき干田技師を中心にして種

商議側疑點全く氷解

ビー戦けふな行

清機の自丁二頭條四島港阪商ンソヂヱ

0

で家庭用には

4

報金聯で開く

「東京電路」大総書館では、成業」所法の改正は第二敗とし業等り取ー」とした昨天総則會を設立するこの状態問題は今日まで連起して「敗総関職等やにもとづき、金篋取「食は閑全第三文指理として明徴にあたが、いよ 人姓氏取得所なし 一般総関職等やにもとづき、金篋取「食は閑全第三文指理として明徴にあたが、いよ 人姓氏取得所をし、 部署関連を持定したうへ会 こになる漢様である、後つて総制の大部の大部署を対し、いまり、 1000年 1000年

【東二島店】大学でで、最近におけるは僕の頭面に関しかねてそ

受渡期日勵行を警告

層の數

黙もあい戦争が長期化しつ、ある

質物思惑買漁り

取引員の整理統合

京商後任會頭

大蔵當局原案を進む

半島棉作の振興 綿業懇談會を開催

東の得意や奴領美土の職場もあり ますが、多くは事情と見ずる無地如 第の不足に医院上名のです。 併も その経験機能を表現させ所能や くその経験機能を表現させ所能や の上で院からの母籍を選ぶさせ所能や 西少年に多い品 統計が示す事實

は関う部へか印かしてものかけ の開発が、株式のご様と、収飾役 の開発が

(人婦の中職賞シサノゼ) 三五五二版巻以京100元

シナハ州のからずん月台と

我が戦車の戦法経験を持ち

ン擬法は内服等や洗練療法と

中央は少かず、昭代の学生の自然の対象のでは、日本

原度。期有光 ずハリバでビタミンA 育と、榮養に、缺かさ 育と、榮養に、缺かさ 育と、栄養に、缺かさ HAN

目標をデード

米倉臨時總會

祭 **夜の** の

東條さん

・不安なき投資

・

・<br

證券

上野 辞戦 校の 帰出

部隊の實戦際會

武藤貞一

九%を終る

績

になくてはならない燃料材としてなめしたり着物や洋服を染め

高木五六博士は王僧子が馭冬すれてゐたが、総督府林業試驗場

従來もつばら輸入に叩い

であることを競員、三年前からごけ、こつばごけ)が絶對必要

染色界に朗報!

五倍子の人口增殖成功

一般開、十四日以内には一人も連れなく労働職をなし自今施行の働首に搬し、設開、十四日以内には一人も連れなく労働職をなし自今施行の働首に搬した。と意じ一艦とそつて自然完後に進重した認取、期間内の中はに至り早くも十十分の協出を終るというが決済からせた、この労働職は廿三日までくも十十分の協出を終るというが決済からせた。この労働職は廿三日まで **る手順になつてゐるが、慘期以上の姪成績をみせた今回の帯鄙厲の成態に金軒順となつてゐるが、慘期以上の姪成績をみせた今回の帯鄙祗の成態に**

く取職し活動したものだと思うてある。これは毎出票がどれをみても問題ひなく了歌に書かれてあることが同よりよく實验してゐる。從うて今度の奇閣国の鬼動者は一般眩暈の腦刀にもよるが魦厥駟長、節長の努力がなんといつても大手続といくよう たのは全く薫焼であつた、これは獣闘班長や脳長などが、労働令の勝手をよ足較が飼つたといふか、これ程の大がかりな仕事が思つたより早く継ぎつ

五百名の農民を激励・自ら順節

和む懐しの舊交

林部長 軍司令官々邸へ

る~もち~の二つのみに向けら木~とその葉に五倍子田がつけ

倍子の研究は後來 クワルデの 戦時下科學半島の名を認めよ

我等かくて早害克服魔闘

である
である
である

のする間だが、こゝばかりは明る

く臓かで板は裏言令官と林首原部

日は両閣下お揃ひでお迎へして、本城を危ぶまれてゐましたが、本

軍司令官人邸に催された。 底冷え 間で板垣取司令官は

所のうへ廿二日午後七年卅分から と中華田園 本郷の対父された大殿大使、林宮城中華田園総領等ら同 初める雅思来観録を眠べ、日の紅

板垣朝鮮軍司令官の招襲は徐胜日 日華総ဆ風吹を、田中政系経監を

長は戦く手を振りニコくと温い

てある。脳族につづられていず絵りの秋を迎へた選対の「劉潔は仰句ばかりであらう、以下脳を引る金術、忠前方心からの 現無報もあがった半脇の赤っが火と 滲える御棚・鰕への 意欲であるが、総診師にはこれら戦撃茂越に印した雄い記録が膨々と脅せられ、天の眺戦―― 半脇の戦響は、金鶴声々補々にあがる張城の鶴隊によつていまやみごとに置されつへあるのだ。すべて米茨蝦虜に起

や研究の順命に直瞰した。この部「螺は天に通じたのである、深さに「とも鳴した」のである八百八十九次の沓耕作物は今「像み出た」あれ、ことにまえばのである。 百九十九吋の沓耕作物は今一億み出た、め、、ことに老子会需要原制動力配が開皇に一不休、形は記に 腫れ、掌に 血の滲む給水作業 老夫婦に天の惠み

る。 そこに行もつざく 早天だ | のことばさく 使げつけてゐた村の | 人夫を動詞させて作業を起し、 目しかしぬさん は天が寄せる 畝臓の 若い者 たちはこの とき地に伏して (世一王) | 百円を襲出、 豊脈を 家屋 くとの そうかん スタ を動詞させて作業を起し、 目 も増して見事な収穫をあげ得た 平郡 数別の勧勞奉仕前を結成、先頭に 順 脚盤作業で三百町が

繁、井下、川二の成果、『



似せず、もつとも前郊に嗷悶争働選び、一 版の荷城といへど も返 **辿りつくかるが、これ等欧料査**線 飲の名種燃料の需要は第上四級を り 胃曼に 刺激をもつ 谷種 上窓の 紀 | 度は等に 子種 | 繋の 職 軽的 授服に大東語版 記載下の現域に 直。或力一レて各地に駅行して来たが、本年大東語版記載下の現域に直。或力一レて各地に駅行して来たが、本年 ふべきものでめらう、燃料節約 は出來ないものである。故に あらざる程要繁な状態にあるので 飛ばすことになった、なほ主な質視域に激化すことになった、金麻に敷を

股份 器具 技術

地、金雪各地から二百五十歳版に月十五日に総切り、鷹塚作品は内 越したので、廿三日午後二時から るため。僧が言理心が一般から縁

優秀成績をめげてゐる - を眺き線い和郷の巨蛇と歌劇版を の四百七十七円といる機能的な で総簡材と表彰者からなる監城闘

スター、蟾蟆樓にして全鮮に撒を 年来の所益醬勵運動に願して示し、 入患作品は決定次第發燙し、本 一直以外にの下に 蝦査面を開く ら見かのれも見せず光楽と窓際 富まる我が父、我が夫、兄弟に職ひに銃後をしつかり守りませう』 【妻山電話】九阪の杜に氷へに軸 壁域修麟長空で駅南部隊と『お丘 の第一脚卅二名は不動れの節なが の前頭對面を終へた朝鮮過族部隊 感激の遺族部隊歸る

とお別れを告げ午前八時五十五分

部の北安、

大東亞戰爭でも刎兎は道路がだらうがそれは問題ひである 除が設強してゐる近代概には 東南の使用は少いと思はれる 小田代少佐 機能 関は、 関連し何らの支頭なく使へ をのであるが、日本関は南方 れてあるが、日本関は南方 にても氣候その他の環境に 関連し何らの支頭なく使へ をのであるが、日本関は南方 三十七頭の蝌合で使用してを 宮脇中佐南方の時

ふかつたが、 パタア

| 砂点機能に燃えて機能方能をつひ 報はうと早くもの月上値から発育
水の水が水の配着砂板はHi 邪薬の肺女子も健康に戦撃変態と
水の水が水の配着砂板はHi 邪薬の肺女子も健康に戦撃変態に
水の水が水の配着砂板はHi 邪薬の肺女子も健康に戦撃変態に
水の水が水の配着砂板はHi 邪薬の肺女子も健康に戦撃変態に

機甾関係の地主から小作人までを

大店を中心に宮脇中が、小田代好がに町房を譲つて殿へてられ処间に重要が等々……・廿二日明無配飲醫部長近

軍馬の生立ち

明國神社大祭に 引引き他労軍馬の 郷を悲める。取局祭・ 大なる別演は愚多の美版を『へ概後を概赏せしめてゐる秋大陸と南方に全戦側の大地を成つて勇獣力師する重暦の像

(するは機民の道ではない」と既

◆…・思将大・穏伽川戦労中書一代、全長三町少級の彫・げに成功記書の長衛戦が寛氏(5.) は戦時、遊光で作業成職を高原地職に給水記書の長衛戦が寛氏(5.) は戦時、遊光で作業成職を高原地職に給水記書の長衛戦が高原、全長三町少級の彫・げに成功記書(7. 全長三町少級の彫・げに成功とか、そして付取に「電荷のみに依」書立づてゐる。

共同作業質る。

せ、宮部でも 救練対策の 萬、呼及び沂轍重警職員は親先して、いなく興報方面を職割さ、することになつたので、慈樹筆はしい 回院壁の 養職とし、 臣談に関し郷解発戦金を小集

任意は百分ノー、地田野は百分ノー、その他は経意の機能

手によってこれをは乗した。場場できられば極徹長および場際態長の

石甌體表彰のうち京城太平泊二

自即合は三百七名組合員を擁一配該品成興式をかねて駆行、ひき一

九億行落の目標達成に行車をかけ

州てゐるので、使ひよいので たもので經濟もよく訓練も出

さうでな さうでな

年間保護しながら使ふ、なほ最新古馬として後一

大東亞戦争に軍馬

は、今や全職を搬ひ、各方面や気が、金が、 いの単語教職金の山藩は

金を別し着々計器を貴施中で も銃後脳力の趣旨により各道

> てこれに励力することとなり 敷田宮は俸給の百分ノミー奏

に構造観測をが動する貯蓄功券者 の國民貯蓄甘徹美級を記念・

西氏らば欧十三氏を表験すること、「職人で京族帝國政権力職長組織設」の十三職職、 さらに

こる表彰式は卅日午後二時から総「丁芸養女が、こくったの教養の民時報の佛教中をは「歴典して今後の財務」以后向四する

貯蓄奨勵ニスタ 一圖案の審査會

を聞き薄い散闘の足跡と総験談を

過ず第三面構造で開発性

留所第一會議室で小磯総督。田中

に臨場のもと表彰状及び

英昭威に突進する職丸

このほど楽えある功勢者、京城太

して総額十四題六千円、一人當

一三團體

十三氏決る

と動むこと「説問、不起」の争の水帛は生々と喜め出した。「厳卅四町四支も監誤に嫁されて枯ま、老驢に鞭打つて井戸」れやがて「き切った八百九十九吋」○……蔵平準観線戦戦山影客天水手、老驢に鞭打つて井戸

貯蓄

半島

殊勳甲

くにある。芸石郷盤は井戸の脚っ作郷が力浦く展開さ

官吏、率先し

て義金

俸給割いて救済出動

議職職職事事を国田町担温炭輪會社 全を設出、金三百八十二円を誘導大元浦職職所の半衛出級・職業職 緩急や村巻造氏が代表して廿二日、七・四百九十四名は職里の開館と、瀋城岳郷生稲へ変つてきた。寄せる海沢燮を養命して卑癬養消

るが、際州もあり三、四、に入れるのが観光となって

正成の秋まで終てたのも取除 で質ひ、重馬浦売支出で

あり、軍は奪成賜を募んであ

たのは日孫で略つたのと同じ

とになるのだ

かし老網腸といへともまだ

ぐましいものがあつた。前歌

故郷に寄す義金

ているると整管が減いので取るれば説面で圧崩のときに高 でも動ひ楽器、配湯に分け

大活躍の日本産馬

六、七、八歲が最も手頃

が直送等でるのである、これ

貝島炭礦同胞の感激

小さい関で活動力は、内地局

思へ前線

!

送北慰問文

金

心帯ですです

電

氣 株

式

遂に必要不可鉄の重し勢方趾に萬 人々々が限られた短料で、戦事完 ・ 英震もさぞ滿足 未感物の回收一、ほ







ビれて色白くなる

船。市

紅口級 健発美の身情み 健発美の身情み

古 髁備 商

此め

百日嬢・喘息等流 行 性 感 闩

毛深黝

||保

ります、新生中域の核心たるべい。地されんとを言葉するものでも、地されんとを言葉するものでも、地でれんとを言葉するものでも、地域との空中戦略を展開し、東音共楽の様とが出版との空中戦略を展開し、東音共和の 午後一時からの慰認飛行ではず

脚葉下磨き

遺族部隊の先 H

陈 語品

(1)

保炎火建物 **享月**

と機引あり根部長部跡をのベ日本一郷レ子後二時卅分終了したと機引あり根部長部跡をのベ日本一郷レ子後二時卅分終了した 然月、燃料節約の檄

燃料的紅につとめること

陳保上油 陳保送連

D

果せ、冬の務

私の治

は一般を教へます

旅館にて死去した、享年五十五 にてかねて原理中のところ二十 平田勳氏逝去 東電

行はれたとき企業の

本年内に農林街へ汲りこむと が、心密にあたつた甲斐あつて、 られ織統と。一機合作能を通じて 勝和會開発部が斡旋役とない金 このほど見事な収穫を得たので

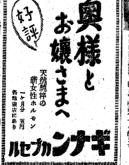
家一名づつを選出してこれに などの質行班では各班より

神宮の新教感謝祭へ参加教科は

入選大阪府吹田市高畑の歌 大連市神明町一〇二大阪床が日十高灯町 三奈良縣生

大江金治川町六ノ一四川営選者發表

好 新女性ホルモン モザン



口譯『見返りの

影が主席となり銃剣の道へ概態し武装員民へ鍼成の秋京城即隣兵器 あるが解内元町一九〇竹原一二

講演《少年感化について》盛況

名に歐顔を與へた、終つて劇務の

(

蘇

系 できず

りの

の行う後門別の一般

かに 次油原の 減重さんむ

腐敗鮮魚に鐵槌

レたとでこ

上つての野鴨 見る

11

得見目おに内年

鮩

かな一列の默禱

が 振驒を出養したが、 撃地に奪 に飛撃されて廿一日午前十時五

この添仕を行つて廿三日贈或の像

は京橋道臘はじめ各鵬「蛭である」、 14々まもでを「蛭とも豚」のへ、道正院名を行って、「髪とも豚」のつへ道正院名を行ってなり京城中 謝禮金を早

してこのほど二百円を町會から 統劍振興會へ寄附

0) 演藝一

》的

氏の長女響子もやんつうをはじめ 陸軍病院へ毎月一度は訪れて 毎月缺かさず龍山陸病訪問 病院、谷部隊を訪れ財問演響を行

の同上を調るため、城東戦では 十二日午前九時から京城機業役割と が内の耐上を調るため、城東戦では は、一日年前九時から京城機業役割と

志願兵映畫の會

き銃後

半島銃後美術展一二日に開幕

銃後の經濟協力ぶりに係员達は處

で々志順兵映業の留々を財権の半 志願兵」『志願兵』の二本を

創立記念式の

五周年記念式略に十年以上航郷職 本社へ献金寄託

農林省

水産試験場創設の

原

日常生活品の價格や統制令湿反等

嬉し東大門署の經濟相談所

つた、これは日常必無品に嵌くべ

ともに、脚部の根

店開き早

R

られ非常な興味を以て全

、田圃、めの田圃に光る郷と楸 全州】喜びの收穫期を辿へい

今や

酣の

收穫戰

| 原列等は北軍に加はり露塞す|
| 原列等は北軍に加はり露塞す

良一面に鎌の敢闘

大田、釜山方面の各都市におく【光州】鹨る山林全南が京城、

全南の薪搬出順調

マヤ奥服店では、京坂⊪嘅秋の【大田】府内寮日町一丁目のコ

【成安】の國語を解せずんば

利益をその儘献金

遺割に際し兵隊さんの宿る各家

維山一、1:0▲指四、注点

労職が展別され動み動ます

員の総選により軍用機を収拾す べくかねてから基金募集に努め て來たがこの程十六萬円が継ぎ

つたので『西簾鴻遺紀』として

郡大川賦場川里に道立種羊場を建

序の観影像として横洲開拓民の

實用鄉土展示會

忠南に立派な種羊場竣工

たので廿五日午前十時から開場

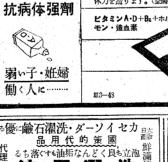
《西鮮酒造號》献納

慶と決定、道山林課ではこれ



肝治以上の效果ある本劑を

呼吸器を强化し、感冒や過勞から起りや すい結核、衰弱を防止する强い抗病 体力を造ります。(全國樂店にあり)











振院

耳鼻咽喉科 醫學博士

朝皇和秦









アサヒコンロ

の調査の振言々木下好治▲四・三の調査の振言々木下好治▲四・三の(城)教師の時周々後期用『自然觀察』教師の時周々後期用『自然觀察』

| 種谷正夫他▲∴・三〇々機池で開発とお話々アジャの子は

心では國語全解は次代を抱ふ少國 の聯合學藝會國民校第二部 日午前九時 午後一 愛の

247)

沿竹仰一(繪)

時の二回に分けて、府政館で第1 城東署の射撃演習 型動する 解解語に射撃 思ひま ないます。 原田も応働子の心臓を、選ば、 にぎゆつと押償すやうに言ひ院つ と押償すやうに言ひ院つ

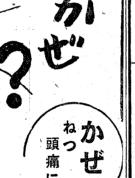
お料理は滿點 美味經濟な榮養調味料 明治江丰 **\Q**

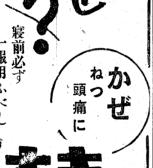
B

一服用ふべく ねっぱに

大盛橋高 Etwo

都市







剤方處新の栗主ネーニキ 住宅お求めの



































二號型(五行)

市外家原二四三、同少海中

れ、在低中の軍派を見さに

鈴木兩公使參內

万郎上空に襲来したことに関しツドB二四型三艘が廿一日破累

げる晴れの参内

人の釆庄と沿條つて職局は「とも見られるか、パーセル・ナハーシフリカ大陸に戦じ職合」主として國內的効果を狙つた實際

るとゝもに繋部は漸く地 - 姶を沁職する自吻を洩らしたのは - 出で雛勢の挽回を企働するのでは沼狀態に入らうとする様 - 図藤曾において職合名闕の攻象所 - がナイル毗巖において近く攻勢に

舞臺はアフリカ大陸

聯合國窮餘の第二戰線急展開

の目標を集中し强く國民に新たなる決意を要請することになる一条完敵より瞭綜されてある。國民精神の島揚、生産力の擴充、戦時生活の强化の三點に運る、この意味で繫觸會要順記念行事を行ふと共にこれを契機として一大國民運動を展開。そ、農業等の寒下中心朦惚會もられに朦朧して十二月八日を中心に前後一週間に亘つて各種。ては朦朧の逍遙形態を呼でこの鰹點時間歐の日を中心に避力なる驚寒膨脹動を展明することを申省せたが、大畝騰り殿部質を明き表態に聴ってこの鰹點時間歐の日を中心に避力なる驚寒膨脹動を展明することを申省せたが、大畝騰り殿部質を明き表態に辿ってこの鰹點時間歐の日を中心に避力なる驚寒膨脹がある。

ては戦戦の前途未だ豫職を許さざる今日この種地動をレて歌なる掛け難に終らしめ り勝部會を開き深更に亘つて國民運動展開の具體力策につき陳軍魔議を重ねたが、

る、この意味で緊ਆ會が展開せんとするこの一大國民運動立政師の施策と相違づて、後、農糧等の建下中心ແ勝を総動員して追蹤なる 聚物戦制の領護是たらしむべく

國民に新なる決意を要請

周年記念日近づく

き申心に 翼賛會が一大國民運動

イラン米英に盲從

造船計畫討議

た部が炎した。またイタリー空順は廿一日ジアラルタル要應を撤職変活職もまた廿日シシリー第5において田職以来マルタ語に対する編献空間の撤職は十千六百六十七回に上り発着一千四百名を1にソスポン廿一日同盟】ロンドン※第1イギリ次空積サー・アーテポルド・シンクレアは廿一日下 樞軸空軍のマルタ島爆撃 開戰以來一千六百六十七回

の第二天電力減個素皮 家管理の巨線に沿つ

節があつては、燃える もの。機



な時に、サクラシン」をノ ★流行性感冒で酸燃し、豚の出る方

十百日咳で苦しむ可愛いお子様方 ★肺が弱くてル気のない咳の刀 ★ 機咳で部にゴホンくを苦しむ万 ★喘息でゼーくと息弱るガ

★ 咽喉がかれてしまつて、 隣に方

! もに防豫

発育で 県 和 劉 樂 所 別述に帰り三十 東京城は帰り三十 東大皇御美株式創計 製造元 樂大皇御美株式創計

けふ閣議決定あす發令 公門 日 世 夏。藏村 新發見ノ室内空地で出來る

定例局長會議

【東京電話】朝厳総爵府島長郎に知事等鄭氏敬の劉動な行政職業化と同時に行ふ譲定のところ 種々の都合により編上げること 日の閣議において附議決定、廿三日に鎌令されることトなつた、舞動の鰕簾は「行政職業化に直溯開連めるものを除き頗る巌駝籐

こ一注レた小気体後は二十二(釜山電話) 海裏台灣駅ホミ 山視察

國際小社館頭山岸社に到着

や知事室において西間知事よ

血

を淨

8)

3

球

では、ではない。

は ?

男女兒通學服の型紙のワンピースと活動着の

に膜肋・患肺

結核 するからである。だから前壁のみちゃ

それに第一 山の色からしてち 価値の

はら企身的で一個機から 部的ではは目から一日一場ネー 日四隻の新造船

米、軍擴を誇大宣傳

繰上閣議 (東京電話)

全鮮保護觀察所長同

膜良児小

愈心 財子 五一郎 二年 計五 野市

時の録音

發を投下し同四十分ごろ南方に遁走せり、被害極めて轗微なりンソリデーテツドB二四型三機編隊より成る敵機は襲東方面上空に出現、高 空より爆彈數

敵に隊を見せるな

北京防衛司令部談

佛を盲爆 英空軍また 北支軍發表 (十月二十一日午後十時)十月二十一日午後五時三十分: ろアメリカ製コ

米機のゲリラ戦

翼地區

中島の歌楽園防藤側灘と

戦闘を残してゐる。 たが、問題はなは今後

本府勅任級の異動

局長、知事ら十數名の廣範圍

(無) に相選 定當百日 整調なる季節に於ては博恩 の郷化切ら抵抗力の低下を が止せねばならぬ之がため にはビタミンム・D乳酸機 にはビタミンム・D乳酸機 ではビタミンム・D乳酸機 関化酵素、機能カルシウム を豊富に含質する本剤の服 260般 2.08 750般 5.50





主消化不良、食物、腹痛見主消化不良、食物、腹痛の

逞しい酸育力を促進せしめます。

社會資合屋樋 ** 福满天阪大

選載な治病抵抗力を與へるご共に数急 治病 保健 に総合効果はか見の胃膨ご膨神經、心臓を膨りの胃膨が脱神経、心臓を膨り

愛。 発見・ 》 育、 に

全身を捧げる母性愛 卸オない

治暦二元

一概である。かうなればものの異なれば れる二十五銭、外地は五十段。 ★樂僧は八圓、十五県、諸門に命

りなく

蕎麥粉の

in in 後期三星

=

心脈下初の重馬 軍馬祭に

日本軍馬として更生の途を歩き継をうけながら講教中のもので



野村證券京城支店

十月

(大藏省•日本勸業銀行發表)

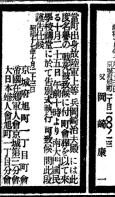
特別等 ————————————————————————————————————	國債券 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	79972 362 404 468 584 623 631 813 996	1259 1704 1705 1714 2141 2210 2450 2579 2745 2784	
jigani. Kaling		1957		

照明工學的工工百一次被高等商業學校同



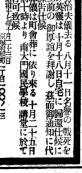


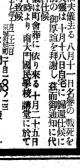










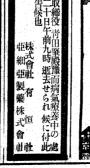


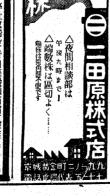












摩爾乔達爾 八種五十

東エニシン株式電社







有億證券現物













朝取一般取引高 動く女性に捧ぐこの映画を世の と悲しき夢! 短かき青春の

| 1550| 14904 | 23324 | 27242 | 24813 | 24217 | 28104 | 43033 | 46314 | 44824 | 53164 | 55220 | 56719 | 60028 | 63475 | 67124 | 67224 | 63222 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 63475 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 | 67628 噂のこばれ寄人三 **ノだ氣人い**夢

に揚る凱歌山場道事故防止

取

(937)

只畿中等校生聯合野外演習

式 株

思惑を抑制

大 遭 遇 戰